



保護者の皆様のご理解とご協力 ありがとうございます。

かか
わり親子、友達、地域の方々との豊かな
かかわりがもてるようにする。

本日、第1学期の終業式を終え、42日間の夏休みが始まります。

第1学期の保護者の皆様のご理解とご協力にあたためて感謝申し上げます。

さて、本年度から学校教育目標を新たに、「志」と「かかわり」という2つの重点を掲げて
学校運営をして参りました。これら2つの重点の主な取組をもとに1学期を振り返りたいと思います。

南風小学校 学校教育目標

志と思いやりの心を持ち、意欲的に学ぶ自己肯定感の高い南風の子の育成

志

夢や希望、志を持ち、工夫努力したことで成長できた
ことを実感する。

● 志ノート

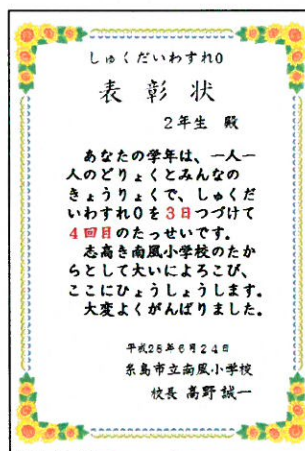
本年度から、2年生以上では、「志ノート」に取り組みました。毎日の自分の「めあて」をつくり、実践し、自己評価することがすいぶん定着してきました。また、大変お忙しい中、毎週の保護者の方からのコメントも約60%ほどと増えてきました。この取組は、子どもが自分の言動を自分でマネジメントすることが中心的な目的で、脳の働きを活性化する「主体性」につながるものです。このことは、保護者の方からの肯定的な評価があるとなお効果的になります。2学期以降もご協力をどうぞよろしくお願いいたします。お子様の成長を保護者と教師が一緒になって認めていきましょう。1年生は2学期にあたためて指導し、「志ノート」を始める予定です。



● 宿題忘れ0

10日、20日、30日と「0」が付く日は「宿題忘れ0の日」という取組です。この日に学年全員が宿題を提出できたら、賞状を渡しています。本年度は、「学年達成 30回」という数値目標を設定し、1学期は、学年達成を「7回」達成できました。「宿題忘れ0週間」を設定したり、4年生以上では「家庭学習力アンケート」を用いて、自分の家庭学習を見直したりする取組を進めてきています。家庭学習を進んでできることにこしたことはありませんが、なかなか難しいものです。そこで、「人間は『一貫性』に弱い」という特徴を利用すると学習の習慣化に効果的だと考えます。

「同じ時間帯・同じ場所・同じ学習用具」などといった一貫性をもたせることで学習という行為に「馴れる」という特徴です。毎日の子どもの行動をある程度「定式化」することで、「学習しないと気持ち悪い」という感覚を感じさせることができます。「宿題忘れ0」の日は、学校通信等でも「★」を付けてお知らせしていますので、ご家庭でも声かけをよろしくお願いいたします。

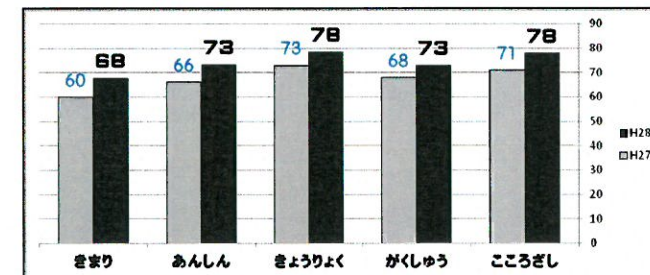


● 学級力向上プロジェクト

「自分の学級は、自分たちの手でつくる」

教室の黒板上に「学級の志」を掲示し、自治的な活動を重視してきました。これは前原中学校区で指導いただいている早稲田大学大学院の田中博之教授の研究をもとに実践しているものです。

下のグラフのように、昨年の12月に比べて、大きく学級力が向上しています。友達とのかかわりをしっかりとつくり、安心感のある学級、向上心のある学級づくりを目指します。



お知らせ・お願い

■ 事故に注意 安全な夏休みを

終業式では校長から、その前日には糸島警察署の方から共通して「事故防止」の話をしました。

① 水の事故防止

川や海、池などに子どもだけで入らないことを話しました。本年度加盟した「青少年赤十字」の一環として、6年生は「着衣水泳」について、赤十字の指導員の方から指導を受けました。もし、おぼれたときには「浮いて待て」という鉄則を指導いただきました。

② 交通事故防止

学校通信で何度も取り上げていますが、信号や横断歩道で渡ること、自転車はスピードに気をつけることなどを再度指導しています。

ご家庭でもご指導をお願いします。